

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項			
8 1 (耐鉄 震筋 改工 修事 工)	1. 鉄筋 (8.2.1) 2. 溶接金網 (8.2.2) 3. シアコネクタ (8.3.4)	種類の記事 径(mm) * S D 295 A D 10 D 13 D 16 * S D 345 D 19以上 寸法 * 6.0 × 100 × 100 施工箇所 ( ) ・金属拡張系アンカー (図示) ・ダボ筋 (図示) ・接着系アンカー (図示) 試験 ・適用する ・適用しない	8 5 (耐グ 震ラ 改工 修事 工)	1. 構造躯体用モルタル (8.2.10) 2. グラウト材 (8.2.10)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> ) フロー値 (mm) 無収縮モルタル材 製造所 評価名簿による グラウト材の品質は表 8.2.8 による 圧縮強度は材齢 28 日 30N/mm <sup>2</sup> 以上	10 そ の 他 改 修 工 事	1. フリーアクセス フロア 《20.2.2》 2. 表 《20.2.10》 3. ブラインド 《20.2.12》 4. ロールスクリーン 《20.2.13》			
8 2 (耐あ 震と 改工 修事 工)	①. あと施工アンカー (8.2.4) ②. あと施工アンカーの試験 (8.10.4) (14.1.2) ③. 施工管理技術者 (8.10.1)	設計用引張強度 ・金属拡張アンカー 本体 径(mm) 埋込み深さ(mm) セット方式 種類 径(mm) 長さ(mm) ダボ筋 種類 径(mm) 長さ(mm) ◎接着系アンカー 接着剤の材質 カプセルの種類 I <sup>®</sup> 杉アクリル樹脂 フィルマック (回転・打撃式) 性能確認試験 *行わない ・行う 施工確認試験 ・行う ◎行わない 「試験方法は J C A A あと施工アンカー現場試験方法による」 アンカー径(mm) 1ロット当たりの試験体の数(本) 引抜耐力Ta (t / 本)	8 6 (柱 補 強 工 事 工)	1. 既存仕上げ材の撤去 (8.20.2) 2. 既存部分の処理 (8.20.3) 3. 工法 (8.20.5~7)	撤去範囲 * 図示 目荒らしの程度 * 図示 柱頭及び柱脚の隙間 * 図示 ・溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 溶接金網の継ぎ手 *重ね継ぎ手 コンクリート及び構造躯体用モルタルの厚さ及び打込み 厚さ * 図示 打込み ・流し込み工法 ・圧入工法 ・鋼板巻き工法 ・帯板巻き付け工法 ・連続繊維シート工法 製造所 ( ) 接着性試験及び耐久性試験 ・行う ・行わない 隅角部の面取りの大きさ * 図示	8 7 (耐 震 改 修 工 事 工)	1. スリットの種類 2. スリットへの 充てん材			
8 3 (耐 震 改 修 工 事 工)	1. コンクリートの種類と強度 (8.1.3) 2. 塩化物量及びアルカリ総量 (8.5.4) 3. 型枠のせき板 (8.2.6) 4. 既存部分の撤去 5. コンクリートの打込み (8.18.3)	* 普通コンクリート 設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> ) 適用箇所 * 2.1 ・ 2.4 塩化物量 0.3kg/m <sup>3</sup> 以下 アルカリ総量 総量3kg/m <sup>3</sup> 以下 * 合板 (厚さ12mm) ・合板 (厚さ15mm) 既存仕上げの撤去 撤去範囲 * 図示 既存躯体の撤去 撤去範囲 * 図示 打込み工法の種類 ◎流し込み工法 ・圧入工法	8 7 (耐 震 改 修 工 事 工)	1. スリットの種類 2. スリットへの 充てん材	* 完全スリット ・部分スリット 製造所 ( ) スリットの幅及び深さ シーリング材 施工箇所は図示 耐火材の使用 ・使用する ・使用しない 遮音材の使用 ・使用する ・使用しない	外壁改修フロー及び数量 ・コンクリート打直し仕上外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) 旧仕上げ材の撤去 ・全面 * 図示 ひび割れ部改修 欠損部改修 欠損部改修 シーリング改修 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填工法 シール工法 充填工法 充填工法 シーリング再充填工法 A) m B) m C) m D) m m m 100×300×30mm程度 幅1000mm程度 mm×mm mm×mm m m 下地調整 ・全面 * 図示 仕上塗材仕上げ ・全面 * 図示 ・モルタル塗り仕上げ外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) 旧仕上げ材の撤去 ・全面 * 図示 ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修 シーリング改修 モルタル撤去 ・しない ・する アンカベトン注工法 ・注入口付 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填 シール工法 充填工法 モルタル塗替工法 部分I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> リマセメントスリー 樹脂再充填工法 A) m B) m C) m D) m m m m m m m m m m m m mm×mm mm×mm m m 下地調整 ・全面 * 図示 仕上塗材仕上げ ・全面 * 図示 ・タイル張り仕上げ外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修 シーリング改修 目地改修 モルタル撤去 ・しない ・する アンカベトン注工法 ・注入口付 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填 タイル部分張替工法 タイル張替工法 部分I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> リマセメントスリー シーリング再充填工法 目地ひび割れ改修 伸縮目地改修 A) m B) m C) m D) m m m m m m m m m m m m mm×mm mm×mm m m (注1) ひび割れ幅(mm)は A) : 0.3以上0.5未満、 B) : 0.5以上1.0未満、 C) : 1.0以上、 D) : を示す				
8 4 (耐鉄 骨 改工 修事 工)	①. 鉄骨製作工場 (8.1.5) (7.1.3) ②. 鋼材 (8.2.7) ③. 高力ボルト (8.2.8) ④. 溶接部の試験 (8.13.11) ⑤. 鋼材の溶融亜鉛めっき (7.12.3) ⑥. 既存部分の撤去等 (8.18.2) ⑦. 既存部分の処理 (8.18.3) ⑧. 錆止め塗装 (7.8.3)	施工管理技術者 ◎適用する ・適用しない 種類の記事 (◎SS400 ・SN400B ・SN400C ・SN490B ・SN490C) * トルシア形 ・溶融亜鉛めっき高力ボルト 適用する (*超音波探傷試験 ・ ) 種別 * (表14.2.2) の A 種 既存仕上げ及び既存構造体の撤去範囲 * 図示 目荒らしの程度 * 図示 ◎サンダー掛け * J I S K 5 6 2 5 2 回塗り	8 7 (耐 震 改 修 工 事 工)	1. スリットの種類 2. スリットへの 充てん材	* 完全スリット ・部分スリット 製造所 ( ) スリットの幅及び深さ シーリング材 施工箇所は図示 耐火材の使用 ・使用する ・使用しない 遮音材の使用 ・使用する ・使用しない	外壁改修フロー及び数量 ・コンクリート打直し仕上外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) 旧仕上げ材の撤去 ・全面 * 図示 ひび割れ部改修 欠損部改修 欠損部改修 シーリング改修 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填工法 シール工法 充填工法 充填工法 シーリング再充填工法 A) m B) m C) m D) m m m 100×300×30mm程度 幅1000mm程度 mm×mm mm×mm m m 下地調整 ・全面 * 図示 仕上塗材仕上げ ・全面 * 図示 ・モルタル塗り仕上げ外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) 旧仕上げ材の撤去 ・全面 * 図示 ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修 シーリング改修 モルタル撤去 ・しない ・する アンカベトン注工法 ・注入口付 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填 シール工法 充填工法 モルタル塗替工法 部分I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> リマセメントスリー 樹脂再充填工法 A) m B) m C) m D) m m m m m m m m m m m m mm×mm mm×mm m m 下地調整 ・全面 * 図示 仕上塗材仕上げ ・全面 * 図示 ・タイル張り仕上げ外壁の場合 外壁調査 (施工数量調査) ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修 シーリング改修 目地改修 モルタル撤去 ・しない ・する アンカベトン注工法 ・注入口付 樹脂注入工法 (注1) Uカットシール材充填 タイル部分張替工法 タイル張替工法 部分I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> 杉樹脂 全面I <sup>®</sup> リマセメントスリー シーリング再充填工法 目地ひび割れ改修 伸縮目地改修 A) m B) m C) m D) m m m m m m m m m m m m mm×mm mm×mm m m (注1) ひび割れ幅(mm)は A) : 0.3以上0.5未満、 B) : 0.5以上1.0未満、 C) : 1.0以上、 D) : を示す				
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	部長	課長	係長	係	益田市建設部建築課	岡崎建築設計事務所 一級建築士事務所登録1515号 一級建築士登録110066号 岡崎保正
4 (12)	西益田小学校屋体耐震補強工事	仕様書 4		21・2					設計者 一級建築士第261702号 三浦貴之	